

# S I D R

## (滋賀県感染症情報)

SHIGA Infectious Diseases Report

# 《月報》

## 平成18年1月

### (第1～4週)

発行年月日:平成18年(2006年) 2月 28日  
 発行 行:滋賀県衛生科学センター内  
 滋賀県感染症情報センター  
 電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

### 1) 全数報告の感染症(一類～五類)

全国の医療機関において、医師が感染症法で定められている一～四類および五類感染症に該当する患者を診断したとき医師は保健所に届出ることになっています。このことを全数報告といいます。また、届出により全国または滋賀県で発生している感染症法で定められた一～四類および五類感染症を把握することができます。

感染症 類型	疾 病 名	平成 18年		平成 17年		感染症 類型	疾 病 名	平成 18年		平成 17年		
		1月		1～12月				1月		1～12月		
		滋賀県	全国	滋賀県	全国			滋賀県	全国	滋賀県	全国	
一類	エボラ出血熱	0	0	0	0	四類	デング熱	0	2	1	73	
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0		ニパウイルス感染症	0	0	0	0	
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0	0		日本紅斑熱	0	0	0	62	
	痘そう	0	0	0	0		日本脳炎	0	0	0	7	
	ペスト	0	0	0	0		ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	
	マールブルグ病	0	0	0	0		Bウイルス病	0	0	0	0	
	ラッサ熱	0	0	0	0		ブルセラ症	0	0	0	2	
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	0		発しんチフス	0	0	0	0	
	コレラ	0	3	0	54		ボツリヌス症	0	0	0	3	
	細菌性赤痢	*1	31	*2	556		マラリア	0	4	0	66	
	ジフテリア	0	0	0	0		野兔病	0	0	0	0	
	腸チフス	0	4	0	50		ライム病	0	0	0	8	
	パラチフス	0	0	0	18		リッサウイルス感染症	0	0	0	0	
三類	腸管出血性大腸菌感染症	0	40	12	3567		レジオネラ症	0	19	3	276	
四類	E型肝炎	0	6	0	40		レプトスピラ症	0	0	0	15	
	ウエストナイル熱	0	0	0	1		五類	アメーバ赤痢	1	23	5	680
	A型肝炎	0	20	1	168			ウイルス性肝炎	0	15	2	277
	エキノкокス症	0	4	0	18	急性脳炎		1	16	2	180	
	黄熱	0	0	0	0	クリプトスポリジウム症		0	0	0	9	
	オウム病	0	2	1	34	クロイツフェルト・ヤコブ病		0	13	2	147	
	回帰熱	0	0	0	0	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		2	10	0	60	
	Q熱	0	0	0	8	後天性免疫不全症候群		1	50	7	1161	
	狂犬病	0	0	0	0	ジアルジア症		0	7	0	81	
	高病原性鳥インフルエンザ	0	0	0	0	髄膜炎菌性髄膜炎		0	1	0	10	
	コクシジオイデス症	0	0	0	5	先天性風疹症候群		0	0	0	2	
	サル痘	0	0	0	0	梅毒		0	29	0	555	
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	破傷風		0	2	0	114	
	炭疽	0	0	0	0	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		0	0	0	0	
	つつが虫病	0	6	0	325	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		0	2	2	65	

### 滋賀県における全数報告 感染症の概要(1月)

#### < 細菌性赤痢 >

男性・30歳  
 インドに旅行し、旅行中に下痢、腹痛があり、帰国時に関西空港検疫所で行った検便から赤痢菌(ソネ型)が確認された。

#### < アメーバ赤痢 >

男性・67歳  
 便潜血陽性であったため精査したところ原虫が検出されたが、感染経路等については不明。

#### < 急性脳炎 >

男性・9歳  
 インフルエンザに感染後、発症。

#### < 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 >

男性・33歳  
 A群溶血性レンサ球菌が検出されたが、感染経路等については不明。

女性・32歳  
 A群溶血性レンサ球菌が検出されたが、感染経路等については不明。

#### < 後天性免疫不全症候群 >

男性・54歳  
 臨床診断はAIDS、推定される感染地域はカンボジアで推定される感染経路は異性間性的接触。

\*1 検疫法第26条の3に基づく検疫所長から滋賀県知事への通知分、

\*2 検疫法第26条の3に基づく検疫所長から滋賀県知事への通知分3件を含む

## 2) 定点把握の対象となる五類感染症

感染症発生動向調査事業に係る報告のために、滋賀県が指定した「指定届出機関」を定点医療機関(定点)といい、その定点から報告される感染症です。また、定点当たり患者数とは、一週間を単位として一カ所の定点から何人の患者が報告されているかを示したものです(患者報告数/定点医療機関数)。例えば、一つの疾患(インフルエンザ等)について、一週間に53カ所の定点から総数53人の報告があれば、定点当たり患者数は1.00となります(疾患により定点数は異なります)。また、疾患によりインフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点、基幹定点に分かれています。

### 1月の概要

#### <インフルエンザ定点>

昨年(2017年)の第50週以降増加傾向を示していましたが、第1週～第4週においては1週毎に定点当たり患者数が急増し、第1週 10.61、第2週 21.10、第3週 34.76、第4週 40.45となりました。

また、この期間中は県内の保健所にインフルエンザ流行発生警報およびインフルエンザ流行発生注意報が出されました。

#### <小児科定点疾患>

RSウイルス感染症は第2週に定点当たり患者数が0.28とやや多くなりましたが、その後は減少傾向を示しました。草津、水口および今津保健所管内からの報告が大部分でした。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は増加傾向を示し、八日市および水口保健所管内で多く発生していました。

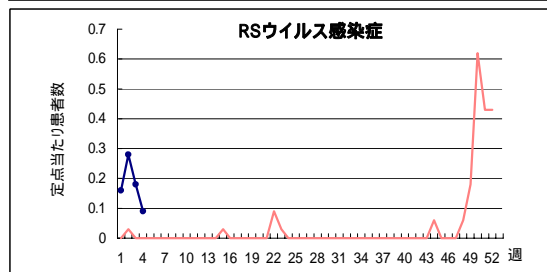
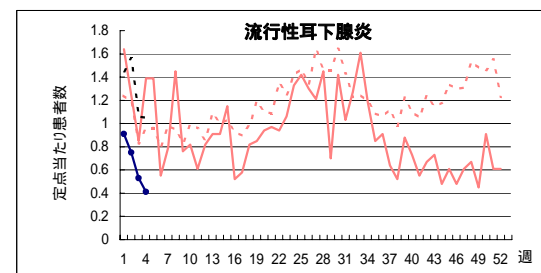
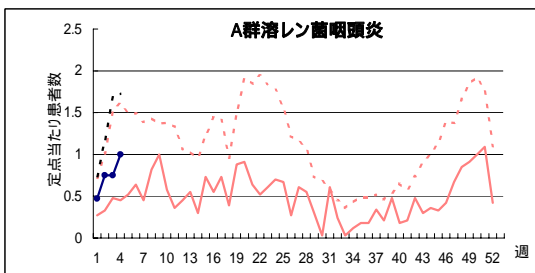
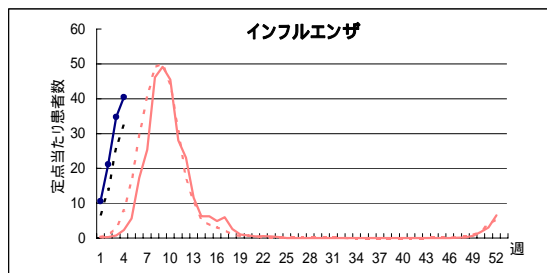
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)は減少傾向を示し、昨年(2017年)の同時期よりかなり少なくなっていました。

#### <眼科定点疾患> <基幹定点疾患>

例年と同様の発生状況を示し、大きな変化はみられませんでした。

#### <各定点の対象疾患>

定 点	疾 患 名
インフルエンザ定点	インフルエンザ
小児科定点	RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、咽頭結膜熱、A群溶レン菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑(リンゴ病)、百日咳、突発性発しん、ヘルパンギーナ、風しん(三日はしか)、麻しん、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)
眼科定点	急性出血性結膜炎、流行性角結膜炎
基幹定点	細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、成人麻しん、クラミジア肺炎(オウム病を除く)

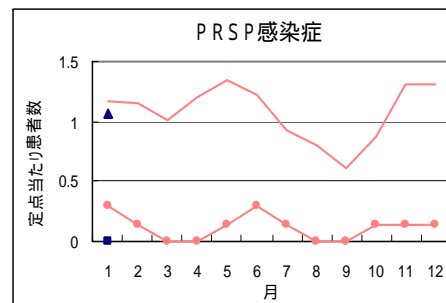
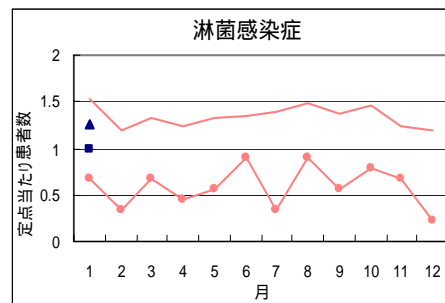
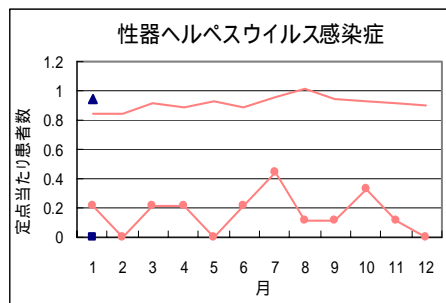
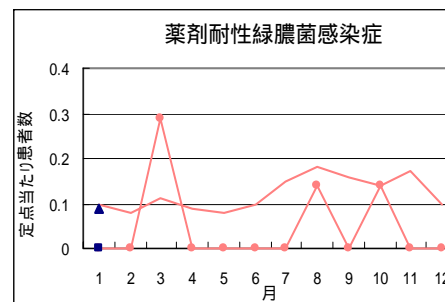
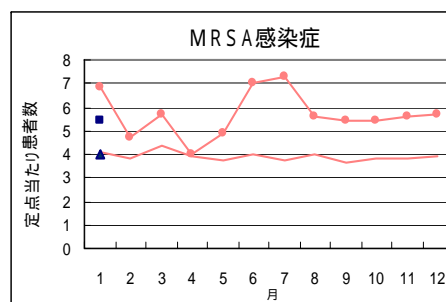
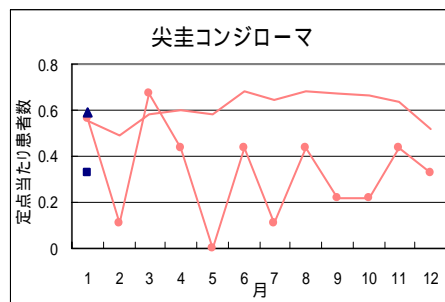
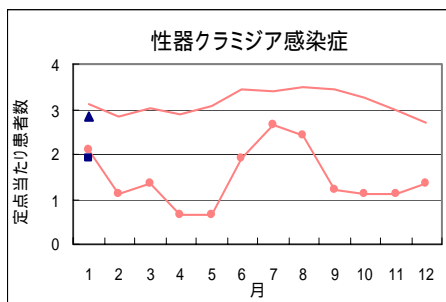


H17 { 滋賀 ———— 全国 ..... }      H18 { 滋賀 ●——● 全国 ..... }

全国集計などの詳細な集計結果は、国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ (<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>) において公表されています。

### 3) 性感染症定点および基幹定点における疾病別発生状況(平成18年1月)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
性器クラミジア感染症	罹患数	17												17
	定点当たり	1.89												1.89
性器ヘルペスウイルス感染症	罹患数	0												0
	定点当たり	0												0
尖圭コンジローマ	罹患数	3												3
	定点当たり	0.33												0.33
淋菌感染症	罹患数	9												9
	定点当たり	1												1.00
MRSA感染症	罹患数	38												38
	定点当たり	5.43												5.43
PRSP感染症	罹患数	0												0
	定点当たり	0												0
薬剤耐性緑膿菌感染症	罹患数	0												0
	定点当たり	0												0



\*平成18年1月のデータは、全国、滋賀として表示しています。

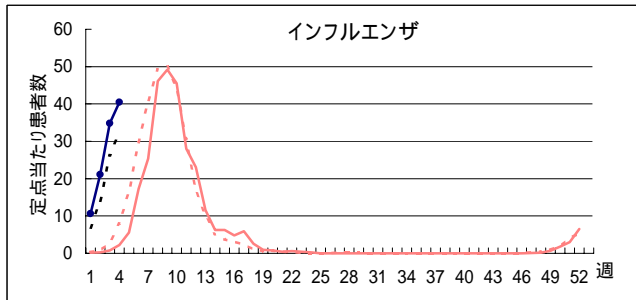
戻る

- H17 { 滋賀 ●—●
- { 全国 —
- H18 { 滋賀 ●—●
- { 全国 .....

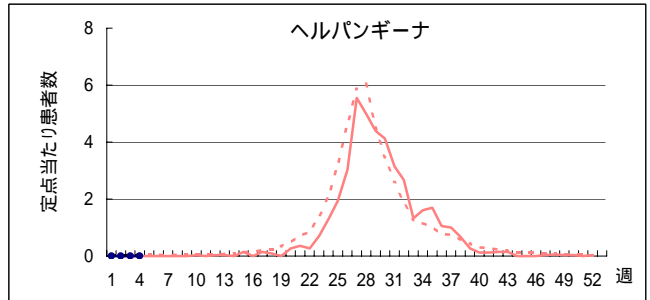
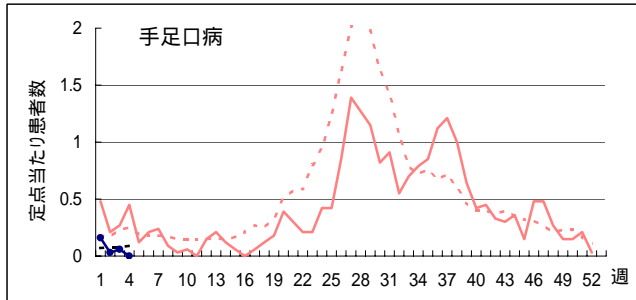
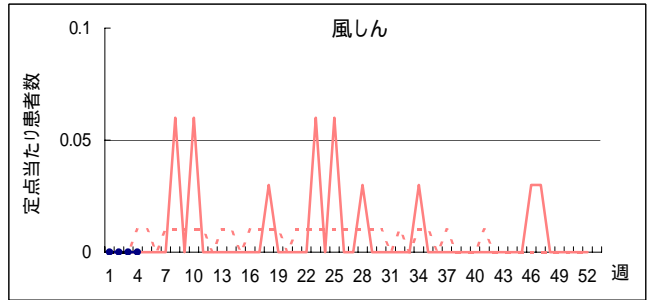
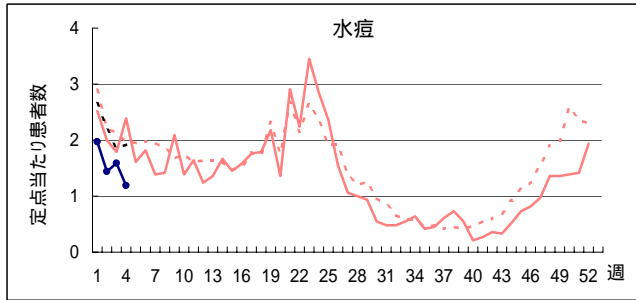
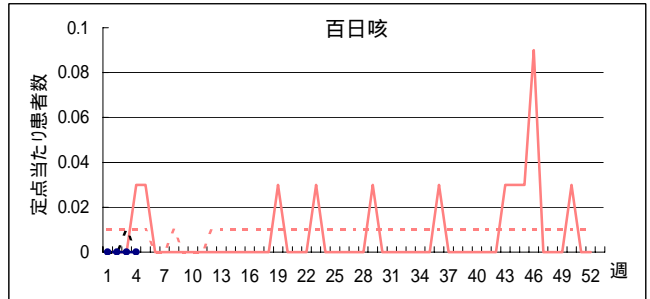
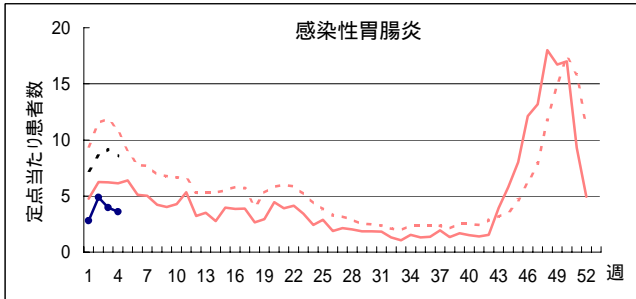
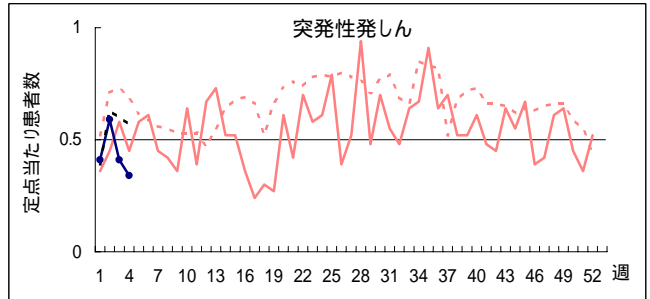
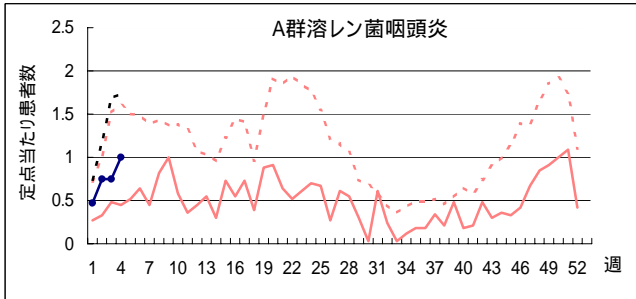
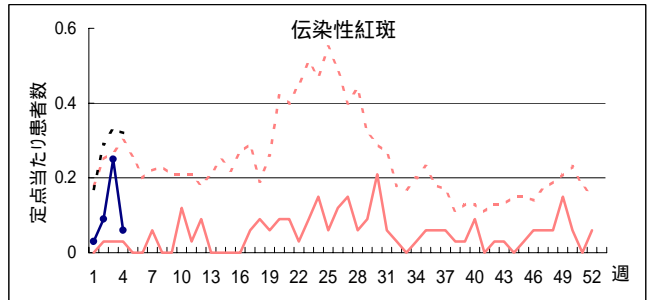
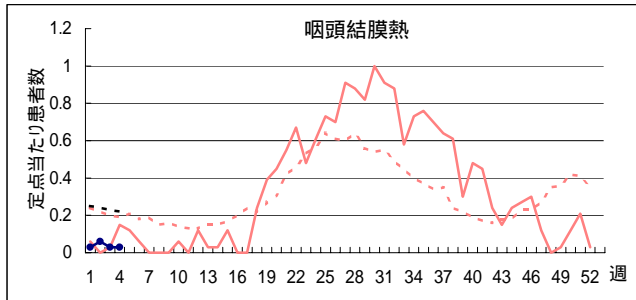
MRSA:メチシリン耐性黄色ブドウ球菌  
PRSP:ペニシリン耐性肺炎球菌



# 疾病別定点当たり患者数(平成18年第1週～第4週、H18.1.2～H18.1.29)



H17 〔 滋賀 ————  
 全国 ······  
 H18 〔 滋賀 ●——●  
 全国 ······



# 疾病別定点当たり患者数(平成18年第1週～第4週、H18.1.2～H18.1.29)

H17 { 滋賀 ————  
全国 - - - - -

H18 { 滋賀 ●——●  
全国 - - - - -

